

がんばれ受験生！

入試直前アドバイスと必勝勉強法



今年度は、
日本の各都道府県の特色を紹介しています。

九州地方『沖縄県』

面 積: 2,282km²
人 口: 146.6万人
(人口密度) (642.5人/km²)
県庁所在地: 那覇
主な生産物: パイナップル, シ



がんばれ受験生!

入試直前アドバイスと必勝勉強法	2
教科別 入試直前アドバイス	4
ガクシンニュース	9

信学会ゼミナール校舎長からの応援メッセージ	10
面白コラム	14
ざつがくパラダイス	15
信学会からのお知らせ	16

CONTENTS

学びの窓

求められるのが、主体的に取り組む姿勢と、自分の考えをまとめ表現する力や資料等から読み取る力、つまり課題分析力と考察力です▼それらは記述・論述問題で計られます。「筆者は何を言おうとしているのか、自分の経験とともに書け」「この資料から読みとることは何か」等です。中学校で学んだ知識、そして高校、さらには大学での学びに繋がる記述・論述問題への対応を万全にして臨みましょう▼さあ、自己を振り返り、希望の春に向けてラストスパートです。

その上で「高校で何を学んだり、何に取り組んだりしてみたいですか」が聞かれます。中学から高校に向かう自分を見つめ直し、決意を見ることが大きな狙いです▼学力検査も同じことが言えます。まずは、中学校までに学んだ事柄をしつかり理解しているかが問われます。中にはあいまいな知識では対応できない応用問題も出題されます。理解の深さが計られるわけです。その上で高校での学びです。中学交での学び以上に高校で強く

前期選抜は2月9日、後期選抜は3月10日。学びの窓
いよいよ入試シーズンの到来。準備は大丈夫ですか▼今さらかもしれませんが、高校入試の意図するところを考えてみましょう。それは中学校時代に蓄えたものを振り返り、高校生活への抱負を見極めるもの、と言えるのではないでしようか▼紙上面接での問い合わせを端的に表していますが、まずは「これまで、教科の学習や教科以外の活動の中で、関心を持つて取り組んだことと、その中で学んだことは何ですか」が問われます。



がんばれ受験生!



入試直前アドバイス

いよいよラストスパート!すでに私立高校で入試が始まり、公立高校の前期選抜まで約2週間、公立高校の後期選抜も残すところ1ヶ月半足らずになりました。この『学生信州』が中3生の皆さんのもとに届くのも、これが最後です。

そこで今回は、受験生への最終アドバイスとして、入試までの過ごし方や入試当日の心構え、そして教科ごとの入試直前の学習のポイントを紹介します。さらに、信学会ゼミナールの校舎長からの、激励の応援メッセージを掲載しました。

今まで蓄えた力を思う存分に発揮して、志望校合格を手に入れてください。

前日まで

心と体を万全の態勢にする

❶ 朝型の生活と計画的な勉強を

受験本番に最高のコンディションで臨むには、それまでの過ごし方が何より大切です。まずは、生活のリズムを朝型に変えていくことです。特に夜型の勉強に慣れている人は、受験の2~3日前に慌てて、いきなり生活のリズムを変えることは非常に難しいもの。今から、徐々に変えていきましょう。

勉強面では、最終チェックを怠りなくしっかりとやりましょう。自分に合った計画的な勉強を進め、志望校合格に必要な学力を身につけましょう。

❷ カゼは受験生の大敵

受験は「体力勝負」とも言われます。カゼをひけば体力はもとより、思考力も半減し、実力発揮は難しくなります。

外出のときはマスクをし、外から帰ったら、必ず手洗いとうがいをしましょう。また、こまめに換気をして空気の汚れや乾燥を防いだり、いつもより重ね着をしたり、人混みを避けるなどカゼや感染症の予防を万全にしましょう。

❸ 栄養を十分にとり、夜食は控えめに

「腹が減っては戦はできぬ」。特に朝食は大切で、栄養をしっかりとらないと脳の働きは鈍くなります。毎日、規則正しく朝食を食べるよう心がけましょう。バランスの良い食事が大切ですが、特に頭の回転を良くする働きをもつ、ブドウ糖のもととなる糖質を多く含むお米やパンは、ぜひとも朝食として食べるようにしましょう。

また、夜食の食べ過ぎは体調や生活のリズムをくずすもととなります。どうしても食べたい時は、消化の良いものをとるようにしましょう。

❹ 寝不足に注意。いつもと変わらないリズムで

寝不足で問題に向かっても、実力発揮は難しいでしょう。当日を万全の体調で迎えるためにも、いつもと同じ生活のリズムで、十分に睡眠をとっておきましょう。

寝る前に睡眠を妨げるようなカフェインの入った飲み物(コーヒー、紅茶など)は避けること。また、食べ物は消化の良いものをとるようにしましょう。いざ、寝ようと思ってふとんに入っても、なかなか眠れないこともあるでしょう。しかし、眠れないからといって起きてしまわずにふとんに入っているように。横になっているだけでも、体は休んでいるのです。早めにふとんに入るようしましょう。

❻ 持ち物は前日の昼間までに用意

受験に必要な持ち物は、下の「持ち物チェックリスト」で確認して、必ず前日の昼間までに用意しておきましょう。夜になって足りないものに気がついても、お店はもう閉まっています。当日は、雪が降ったり非常に寒くなったりするかもしれません。服装や持ち物の準備を早めに終わらせ、落ち着いて当日を待つようにしましょう。

持ち物チェックリスト

用意ができたら、□にチェックを入れましょう。

- | | |
|--------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 受験票 | <input type="checkbox"/> 鉛筆(シャープペンシルも可。色鉛筆は用いない) |
| <input type="checkbox"/> 消しゴム | <input type="checkbox"/> 直定規(三角定規あるいは分度器機能をもつものは不可) |
| <input type="checkbox"/> 鉛筆けずり | <input type="checkbox"/> コンパス(分度器機能をもつものは不可) |
| <input type="checkbox"/> 上書き | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> 昼食 | <input type="checkbox"/> 袋(不要品を入れる等)
(必要に応じて) |

※ただし、検査の支障となるような文字や機能等のあるものは使用できない。

❼ 交通経路を再確認

たとえ受験会場が近くても、会場までの経路はしっかりと確認しておきましょう。あらかじめ、受験する高校の住所、電話番号、交通費、交通経路、予想所要時間などを表にまとめておくと便利です。

また、友だちとの待ち合わせや、中学校で決められている集合時間は正確に確認しておきましょう。慣れない場所での待ち合わせは避けて、時間に余裕を持って行動しましょう。



❽ 前日の勉強は軽めのチェックを

本番前日は「あの公式どうだったっけ。あのできごとの中心人物の名前は…」などと、いろいろなところが気になるものです。気持ちはわかりますが、だからといって勉強のしそぎは逆効果。疲労がたまってしまったのでは、実力発揮は難しくなります。

前日の勉強は、軽めのチェックにとどめておきましょう。また、適度な運動はよいですが、当日に向けて体力を温存したり、入浴してリラックスすることを優先しましょう。

当日

落ち着いて答案を作成する

はじめに全体を確認し、できる問題から解く

検査が始まても、いきなり問題を解き始めないこと。まず、全問題を見渡し、すぐ解ける問題、少し考えれば解ける問題、難しい問題の3種類に分類します。そして、すぐ解ける問題からとりかかりましょう。解答用紙が徐々に埋まっていけば気持ちも落ち着き、難しい問題にも取り組みやすくなります。

検査終了前の5分間は見直しを

入試本番は普段より緊張し、いつもなら絶対しないようなミスをしてしまいがちです。そんなミスを防ぐため、終了5分前になったら、考え方中の問題があっても見直しを優先しましょう。解答を確実に得点につなげるため、特に次の3点に注意してください。

- ①答え方は設問の指示どおりになっているか?
(記号で書く、漢字で書く、10字以内で書く、正しいものを選択するのか誤ったものを選択するのかなど)
- ②単位は正確か?
- ③句読点、コンマ、ピリオドなどの書き忘れはないか?

解答用紙を確実に埋めていく

自信がなくても、書いた答えが当たっていれば得点になります。しかし、わからないからといって何も書かなければ、得点になりません。空欄をつくるずに、思いついた答えを積極的に書き込みましょう。

- ①選択問題は、まったくわからなくてもどれかを選んで書く。
- ②記述問題は、解答欄の中央に濃く大きく読みやすい字で記入する。

たとえ解答に自信がなくても、消さずに残しておけば、見直しのときに正答がひらめくこともあります。

- ③論述問題は配点が高めなので、空欄にしないで自分の考えを書く。
必要な要素が含まれていれば、部分点がもらえる可能性もあります。



志望校合格へ向けて

入試直前の必勝勉強法



鉄則①

重要事項を総整理して、応用できるまで高める

各教科とも基本事項を定着させて自由に活用できるように、あいまいなところをなくしておきましょう。大切なのは、知識をきちんと整理して、いつでも取り出して応用できるところまで高めておくことです。そのためには、5教科の中学生からの範囲を通して総整理しておくことです。不安な単元を中心に、ノートに重要事項を整理しながら、忘れていたり疑問に思うところを解消して、自信をつけましょう。

鉄則②

過去問で「敵(出題傾向)」を知る

基本事項が確認できたら、自分のその知識が、どれだけ入試で発揮できるかを確認しましょう。そのためには「過去問」を解いてみることが最適です。最近の5年分を解くとよいでしょう。

その際、「制限時間を守ること」が第一の注意点。たとえば数学は大問4問の出題なので、見直しの時間も考えれば1問当たりにかけることのできる時間は10～12分です。問1の計算問題もきちんと10分で正確に解けるかやってみましょう。

また、間違えた問題は解き直しましょう。入試問題をマスターしてこそ、「敵」を知ることになるからです。過去問を解

くことで入試の出題パターンを知り、より効果的な対策を練ることができます。また、今までの中学校の総合テストも入試を想定して出題されているので、間違えた問題を中心に解き直しましょう。同じ問題が出たら必ず正解できるという自信を持てるよう、復習することが大切です。

鉄則③

頻出事項を最終確認する

過去の入試問題に接することで、毎年の公立高校あるいは各私立高校で出題されている問題の傾向が理解、把握できるでしょう。自分で実際に解いてみることが何より大切です。

そして、各教科の頻出事項・単元を徹底的に覚えることが、これからとの時期の総仕上げになります。

鉄則④

「早寝・早起き・朝ごはん」で生活のリズムを作る

人間の頭がフル回転するのは、目覚めてから2～3時間後と言われています。入試のスタートが9時からだとすると、6時に起床していれば、ベストな状態で試験に臨めるでしょう。本番直前に、起床時間を急に早くすることは難しいものです。今から朝型の学習に切り替えるなど、習慣づけていきましょう。

教科別 入試直前アドバイス

論述・記述問題に万全の準備を

国語

同音異義語をしっかりチェック 論述対策は自分の考えをまとめの練習を

国語はここ数年、漢字1題、現代文2題、古典1題、会話文等1題という形式になっています。

このうち漢字ですが、「読み」は6問6点で従来通りですが、「書き取り」は年々比重が下がり、一昨年から出題されず、代わりに出題されているのが「漢字の修正」です。文章中の誤字を指摘し、正しい漢字に書き換える問題。パソコンでの変換ミスに対応しての問題ですが、長野県教育委員会は漢字の学習について、「機械的・作業的なものではなく、思考力、判断力、表現力等の育成や、習得した知識及び技能の活用につながる学習」をと呼びかけています。

「会話文」の昨春内容は、「語彙を豊かにする活動についての話し合い」に関するものでした。この中では「30~40字」で書く問題が出題されています。一昨年の「55~65字」より文字数は減ったものの、日頃から自分の言葉で書く練習、そして、場の状況や相手の様子に応じて話す力をつけるようにしておくことが求められます。

さて、論述問題ですが、この5年間の推移を追えば、3年度は7問33点、4年度は7問30点、5年度は5問28点、6年度は5問30点。そして昨春は6問34点の出題。ほぼ毎年、30点前後の配点があります。さらに、その字数ですが、問1の説明文では「65~85字」で答える問題、問5の小説文では「50~70字」で書く問題が出され、その配点はともに8点、計16点と非常に高くなっています。その記述問題について長野県教育委員会では、「文章を読んで理解したことを、知識や経験と結びつけ、自分の考えを広げたり、深めたりする」ことを求めています。



正答率

- 【問一】(1)①98.5% ②96.0%
 ③85.2% ④99.8%
 ⑤89.2% ⑥88.6%
- 【問三】①44.5% ②36.0% ③69.7%
- 【問四】(1)①94.3% ②96.4%
- 【問五】(1)56.6%

問二

(1) 文章中の 線部のよみがなを、ひらがなで書きなさい。

- ① 与え ② 構築 ③ 互い
 ④ 寝る ⑤ 突如 ⑥ 聴衆

問三

(1) 次の①~③から、誤って使われている漢字一字をそれぞれ抜き出して書き、同じ読みの正しい漢字を楷書でそれぞれ書きなさい。

教授は、難病を治す薬をつくりだすという階梯を成しとげた。

災害に備え、保存食が痛まないよう貯蔵しておく。

海岸に沿って港へむかう観測船を、灯台からながめた。

問四

(1) 線部の言葉を現代仮名遣いに直していくべし。ひらがなで書きなさい。

- ① あらはし ② めづらしく

- (1) 線部A~Dのうち、品詞が他と違うものを一つ選び、記号を書きなさい。
- A 懐かしい匂い
 B 優しい香り
 C 菊も多くの
 D 白く乱れた

解答

- 【問一】(1) ①あた ②こうちく ③たが ④ね ⑤とつじょ
 ⑥ちようしゅう

- 【問三】①誤階 正快 ②誤痛 正傷 ③誤側 正測

- 【問四】(1) ①あらわし ②めづらしく

- 【問五】(1) A

■7年度の出題内容

大問	出題内容	小問	配点
問一	【説明文】大嶋 仁「1日10分の哲学」	13問	31点
問二	【表 現】語彙を豊かにする活動についての話し合い	5問	18点
問三	【漢 字】誤りの修正	3問	9点
問四	【古 典】古文「無名草子」と漢詩「京師得家書」の鑑賞	8問	18点
問五	【小説文】砥上 裕将 「一線の湖」	6問	24点
合 計		35問	100点

■7年度の出題領域と形式・配点

領 域	記 述	記号選択	論 述	合 計
説明文	2問〔6点〕	3問〔7点〕	2問〔12点〕	7問〔25点〕
漢字の読み	6問〔6点〕	—	—	6問〔6点〕
話し合い	1問〔3点〕	3問〔9点〕	1問〔6点〕	5問〔18点〕
漢字の修正	3問〔9点〕	—	—	3問〔9点〕
古 典	4問〔6点〕	2問〔4点〕	2問〔8点〕	8問〔18点〕
小説文	1問〔4点〕	4問〔12点〕	1問〔8点〕	6問〔24点〕
漢字の書き	—	—	—	0問〔0点〕
合 計	17問〔34点〕	12問〔32点〕	6問〔34点〕	35問〔100点〕
6年度入試	17問〔36点〕	13問〔34点〕	5問〔30点〕	35問〔100点〕
5年度入試	17問〔29点〕	19問〔43点〕	5問〔28点〕	41問〔100点〕

昨春入試から、入試制度そのものが大きく変更され、前期選抜にも学力検査が導入されました。これは、中学校期に学ぶ教科の基礎・基本は高校での学習の土台であり、とても重要なものだからです。一方、後期選抜では、主体的に学ぶ力等をみるとともに、『思考力・判断力・表現力等』をみようとする記述・論述問題が増えています。ここでは、昨春入試の出題傾向を探りながら、後期選抜の学力検査に向けての対策を紹介していきます。

数学

根拠を明確にして記述する練習 基礎的計算問題は確実に解く

数学は例年、大問4問の出題で、問1が計算問題等の基本問題、問2は各領域からの小問の集合で、昨春は整数の性質や空間図形等。問3が関数、問4は図形という形が続いています。

その出題領域と形式・配点を表に示しました。数学という教科ゆえ、計算問題等の記述問題の配点が26問69点と最も大きくなっています。まずは確実に、そしてできるだけ速く計算する練習をしておきましょう。

一方、「論述・証明」問題ですが、4年前は6問18点、3年前は5問16点、一昨年は2問7点、そして昨春は4問14点の配点で、15点前後はこの論述・記述問題が出題されていることになります。また、論述・記述問題とともに、見逃せないのが「作図問題」です。10年以上、毎年出題されており、しっかりとした対策が求められます。このほか、最近の傾向としては「問題を解決し、その過程や結果を説明する」力が求められています。立式から計算過程等、しっかりと書く練習もしておきましょう。

右には問1の(1)から(7)までの問題を紹介していますが、問1は全部で12問出題され、いずれも1問3点の計36点。確実に30点はとりたいものです。このほか、必ず出題される図形の証明問題ですが、この配点は数学では最も高い4点。また、問2の整数の性質と文字式による説明も4点の配点。とともに、部分点をもらった受験生も多くいることから、無記入で提出するようなことはせず、分かるところまで書くようにしましょう。

最後にここ数年、何回も出題されているのが「データの活用」の箱ひげ図の読み取りです。どういう数値であるかを確認しながら、それらを説明する力をつけておきましょう。

■7年度の出題内容

大問	出題内容	小問	配点
問1	数と式、関数、確率、図形を中心とした基本問題	12問	36点
問2	I 紙飛行機の飛距離を題材としたデータの活用 II 整数の性質と文字式による説明 III 立方体と正四角錐の体積の比較	7問	20点
問3	I 水筒に入れたお湯の温度変化の様子を題材とした一次関数の利用 II 2乗に比例する関数のグラフの特徴と直線との交点	10問	24点
問4	I 2本のリボンを重ねたときにできる図形を題材とした図形総合 II 3本のリボンを重ねたときにできる図形を題材とした図形総合	7問	20点
合 計		36問	100点



正答率
 【問1】(1) 96.8% (2) 85.6% (3) 85.0%
 (4) 47.7% (5) 69.5% (6) 48.3%
 (7) 55.1%

【問1】各問い合わせなさい。

(1) $5 + (-4)$ を計算しなさい。

(2) $2x + 3 + 2(3x + 1)$ を計算しなさい。

(3) 連立方程式 $\begin{cases} 3x + 7y = 8 \\ x + 2y = 2 \end{cases}$ を解きなさい。

(4) $\sqrt{9 - a}$ の値が自然数となるような自然数 a を、すべて求めなさい。

(5) 二次方程式 $2x^2 + 3x - 1 = 0$ を解きなさい。

(6) 正の整数 a を7で割ったときの商を b 、余りを c とする。このとき、 a 、 b 、 c の関係を表した等式として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号を書きなさい。

[ア] $\frac{a}{7} = b + c$ [イ] $a = 7b + c$ [ウ] $7a = b + c$ [エ] $\frac{a+c}{7} = b$]

(7) 関数 $y = -3x^2$ について、 x の変域が $-2 \leq x \leq 1$ のとき、 y の変域を求めなさい。

解答

- 【問1】(1) 1 (2) $8x+5$ (3) $(x=-2, y=)$ 2
 (4) $(a=)$ 5, 8 (5) $(x=)$ $\frac{-3 \pm \sqrt{17}}{4}$ (6) イ
 (7) $-12 (\leq y \leq) 0$

■7年度の出題領域と形式・配点

領域	記述	作図	論述・証明	選択	合計
数と式	4問〔11点〕	—	1問〔4点〕	1問〔3点〕	6問〔18点〕
方程式	2問〔6点〕	—	—	—	2問〔6点〕
関数	8問〔19点〕	—	2問〔6点〕	2問〔5点〕	12問〔30点〕
確率・統計	3問〔8点〕	—	—	2問〔6点〕	5問〔14点〕
図形	9問〔25点〕	1問〔3点〕	1問〔4点〕	—	11問〔32点〕
合計	26問〔69点〕	1問〔3点〕	4問〔14点〕	5問〔14点〕	36問〔100点〕
6年度入試	26問〔73点〕	1問〔3点〕	2問〔7点〕	6問〔17点〕	35問〔100点〕
5年度入試	22問〔60点〕	1問〔3点〕	5問〔16点〕	8問〔21点〕	36問〔100点〕

教科別 入試直前アドバイス

社会

資料を確実に読み取る力と理由や背景を考える習慣を

社会は毎年、地理・歴史・公民の3分野を中心とした大問が各1問の3題構成になっています。昨春の配点は地理が36点、歴史が30点、公民が34点でした。また、他教科と同様に、社会においても記述・論述問題の比重が大きくなっています。その「論述問題」、5年度は11問34点、6年度は9問31点。そして昨春は8問27点と30点前後の配点になっています。昨春の問題を見れば、「簡潔に書きなさい」という問題が6問、「5~10字」が1問出題されるとともに、「40字以上60字以内」という問題もありました。このほか社会では、漢字指定の問題も出題されています。さらに昨春は数こそ減りましたが、「すべて選べ」という問題もあり、確かな学力が求められる形式になっています。

長野県の社会科問題の大きな特徴は、「資料から考察・判断」する問題の多さです。毎年、6割前後の問題は、資料から考察・判断する問題になっています。資料を確実に読み取る力が、長野県の社会突破の第一条件と言えます。

資料問題対策としては、地理では統計資料から特徴的なことを判断。その上で、その理由・背景を考え、自分の文章でまとめること。歴史では、人名や用語を正しい漢字で覚え、その次は歴史の流れを把握。その際には、原因→内容→結果→その後の影響といった観点からつかむことを心掛けましょう。また、様々な文献史料や写真資料をもう一度見直し、歴史上の出来事と関連づけて覚えることも大切です。公民においても用語の意味を確実に把握すると同時に、しっかり文章で説明できる力が必要です。加えて、グラフ等を見て特徴的なことを判断、その上で、その背景や原因を考えるようにしておきましょう。

■7年度の出題内容

大 問	出題内容	小 問	配 点
問 1	税に関する古代から現代までの歴史	11問	30点
問 2	I 梅の生産と加工品販売に関する日本地理 II サウジアラビアの産業に関する世界地理	14問	36点
問 3	I 持続可能な社会に関する公民総合 II 乗り合いタクシーを導入する取り組みと課題	12問	34点
合 計		37問	100点

■7年度の出題領域と形式・配点

領 域	記 述	記 号	論 述	合 計
地理的分野	3問〔6点〕	7問〔18点〕	4問〔12点〕	14問〔36点〕
歴史的分野	1問〔2点〕	9問〔25点〕	1問〔3点〕	11問〔30点〕
公民的分野	2問〔4点〕	7問〔18点〕	3問〔12点〕	12問〔34点〕
合 計	6問〔12点〕	23問〔61点〕	8問〔27点〕	37問〔100点〕
6年度入試	9問〔21点〕	17問〔48点〕	9問〔31点〕	35問〔100点〕
5年度入試	9問〔20点〕	18問〔46点〕	11問〔34点〕	38問〔100点〕



正
答
率

【問3】Ⅱ (1) 51.1% (2) 28.4%

【問3】

Ⅱ A市に住む登さんは、市内の路線バスの利用者数に興味をもち、路線バスの現状について資料10、11を用意し、考えたことをノート3にまとめた。

資料10 A市路線バス利用者のペ数の推移

資料11 A市の路線バスに関する市民の意見

- ・通勤時間に合うバスや、日中のバスが少なく、使いたくても使えないで困る。
- ・バスの停留所まで遠く、足の調子がよくないので、利用できない。高齢者は乗車場所まで行くことができない。
- ・ほとんど無人で走っているバスを見かける。

(資料10、11はA市資料より作成)

ノート3 A市の路線バスの利用者数は、2016年から2021年にかけて減少した。市民からは利便性に課題があるという意見がある。今後、人口減少や高齢化が進む中、□の公正さという視点から、公共交通を必要としている人のために利便性を高めていく必要がある。

(1) □に当てはまる語句として最も適切なものを、次のアーケから1つ選び、記号を書きなさい。

(ア) 手続き (イ) 機会 (ウ) 対立 (エ) 効率

(2) 下線部「にかわって、登さんは、資料12の乗合タクシーが導入されていることを知った。そこで、「路線バスをすべて乗合タクシーに切り替えることで、公共交通を必要としている人にとっての利便性がより高まるのではないか」と考え、資料13~15を用意した。

すべて乗合タクシーに切り替えることがよいと考えられる理由(理由)と、乗合タクシーに切り替えるうえでの課題(課題)について、条件1、2に従って書きなさい。なお、数字の場合は1字1マス使うこと。

条件1：理由と課題の根拠となる資料を、資料13~15からそれぞれ2つずつ選び、その資料の番号を書くこと。

ただし、すべての資料を必ず1回は選ぶこと。

条件2：選んだ資料をもとに、理由と課題を、それぞれ40字以上60字内で書くこと。

資料12 A市で導入された乗合タクシー



○乗合タクシーの説明

- ・事前に会員登録する
- ・乗降する停留所と利用時刻を事前に予約して利用する
- ・AIが複数の利用者の目的地や到着時刻から経路を決定し、複数の利用者が乗り合せたうえで、目的地まで移動する
- ・利用料金は路線バスと同じ金額

(A市資料等より作成)

資料13 A市における路線バスと乗合タクシーの運行時間

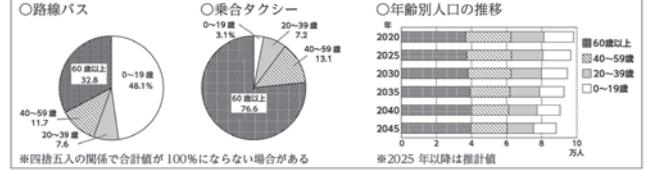
	路線バス	乗合タクシー
運行時間	時刻表に示された時間 (平日の6~8時台、15~20時台)	予約で指定した時間 (平日の8~12時、13~17時)

資料14 乗合タクシーの利用方法

- ・予約は平日の8~16時の間に電話で行う
- ・予約は利用の1週間前~60分前までに行う
- ・満75歳以上、運転免許返納者、小学生未満、妊婦等は、自宅前で乗降できる

(資料13、14はA市資料より作成)

資料15 A市の公共交通の年齢別利用状況、A市の年齢別人口の推移



(A市資料等より作成)

解答例

【問3】Ⅱ (1) イ

(2) (例) 選んだ資料13、14

理由：運行時間の中で利用したい時間を選ぶことができ、また、満75歳以上の人などは自宅前で乗降することができるため。(54字)

課題：17時以降に利用することができない上に、電話で予約をしなければならず、また、予約の時間も限られていること。(53字)

論述・記述問題に万全の準備を

理科

実験・観察問題は必ず出題
理由や方法を理解し書く練習を

ここ数年、生物、化学、地学、物理各1題、計4問が続いている。各分野25点ずつの配点ですので、偏りなく勉強することが大切です。また、問題の多くは教科書に載っている実験や観察が中心になっています。さらに、長野県の入試の特徴として、この実験・観察問題が数多く出題されており、総復習は、実験・観察方法をしっかりと把握する時間としてもよいでしょう。

表に昨春の出題領域と形式・配点を示しました。注目したいのはやはり「記述・論述問題」。記述と論述合わせて3年前は41点、一昨年は46点、そして昨春は35点。昨春はその比率は下がりましたが、依然として大きな割合であることは事実です。また、生物、化学、地学、物理の全分野で出題されています。

このほか、記号問題でも「すべて選ぶ」問題や、「漢字で書く」問題も出題されています。特に「すべて選ぶ」問題では正確な知識が求められています。また、昨春は計算問題が大きく増加しました。こちらへの対策も怠りなくしましょう。

さて、記述・論述問題の中心となる「実験・観察問題」ですが、先ほども述べましたが、その多くは教科書を取り上げられているものです。各実験については、

目的=何を調べるために行うのか

操作方法とその目的・意味=危険防止のための処置を含む

結果と考察=その結果から何がわかるか、なぜそうなるのか、他に調べる方法はあるかといった、一連の流れをまとめ、理解しておきましょう。

計算問題は、実験結果や観測結果をもとに作られたグラフや表を読み取り、その値を定義式や公式に当てはめて解くという問題が出題されます。多くの類似問題を解いてみましょう。また、単位も重要な要素です。用いる単位を間違えると、正しい解答が得られない場合もあるので注意が必要です。

■7年度の出題内容

大 問	出題内容	小 問	配 点
問 1	I 植物の蒸散に関する実験 II 動物の発生に関する観察	9問	25点
問 2	I 物質の密度に関する実験 II 酸化銀の熱分解に関する実験	9問	25点
問 3	I 火山灰に関する観察 II 金星の観察	10問	25点
問 4	I 電気回路に関する実験 II 仕事に関する実験	10問	25点
合 計		38問	100点



正答率

【問4】Ⅱ (1) 78.4% (2) 32.0%
(3) 57.6% (4) 29.9%

【問4】

II 滑車を使うとおもりを引き上げる力がどのように変化するか調べるため、次の実験を行った。ただし、糸と滑車と棒の質量、糸の伸び、糸と滑車の摩擦は考えないものとし、質量100gのおもりにはたらく重力の大きさを1Nとする。

【実験3】

- ① 水平な床の上に置いた200gのおもりを、図3のように、直接引き上げるものとA、定滑車を使って引き上げるものとB、定滑車と動滑車を使って引き上げるものとC、定滑車と、棒でつないだ2つの動滑車を使って引き上げるものとDとした。
- ② A~Dで糸がたるんでいない状態から、ばねばかりが常に一定の値を示すようにゆっくりと引き、おもりの底面を床から20cmの高さまで引き上げた。
- ③ ②のばねばかりの値と、ばねばかりが糸を引いた距離を、表3にまとめた。

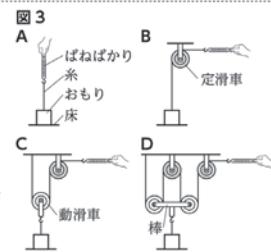


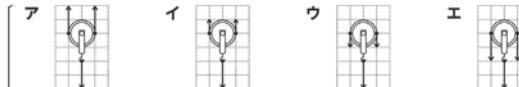
表3

	A	B	C	D
ばねばかりの値 [N]	2.0	2.0	1.0	0.5
糸を引いた距離 [cm]	20	20	40	80

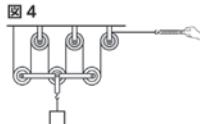
(1) オモリにはたらく重力の大きさは何Nか、整数で書きなさい。

(2) A~Dでおもりを20cm引き上げたとき、それぞれの仕事の大きさには、どのような関係があるか、簡潔に書きなさい。ただし、表3から、仕事の大きさを求め、その値を用いて書くこと。

(3) Cで、糸が動滑車を引く力を表した図として最も適切なものを、次のア~エから1つ選び、記号を書きなさい。ただし、方眼に示した矢印の長さは力の大きさ、●は作用点を表している。



(4) 図4のように、実験3と同様の方法で、定滑車と、棒でつないだ3つの動滑車を使って200gのおもりを引き上げたときのばねばかりの値は、表3のCのばねばかりの値の何倍か、分数で書きなさい。



解答例 【問4】Ⅱ (1) 2(N)

(2) (例) すべて0.4Jで等しい

(3) I

(4) $\frac{1}{3}$ (倍)

■7年度の出題領域と形式・配点

領 域	記 述	論 述	計 算	選 択	作 図	合 計
生 物	1問〔3点〕	1問〔3点〕	1問〔3点〕	6問〔16点〕	—	9問〔25点〕
化 学	2問〔5点〕	1問〔3点〕	3問〔9点〕	3問〔8点〕	—	9問〔25点〕
地 学	—	2問〔6点〕	2問〔4点〕	6問〔15点〕	—	10問〔25点〕
物 理	3問〔6点〕	3問〔9点〕	3問〔8点〕	1問〔2点〕	—	10問〔25点〕
合 計	6問〔14点〕	7問〔21点〕	9問〔24点〕	16問〔41点〕	—	38問〔100点〕
6年度入試	6問〔15点〕	9問〔31点〕	6問〔17点〕	12問〔31点〕	2問〔6点〕	35問〔100点〕
5年度入試	10問〔21点〕	7問〔20点〕	5問〔14点〕	20問〔45点〕	—	42問〔100点〕

教科別 入試直前アドバイス

論述・記述問題に
万全の準備を

英語

自分の考えを英語で書く練習を 長文読解はまずあらすじを読み取る

大問は4問で、問1がリスニング、問2が対話文等の小問集合、問3が3つの記事の読解、問4が環境問題に関する長文の読解、という出題でした。若干形は変わりますが、大問4問という形式が数年続いています。また、英作文は1問出題されていますが、この配点は8点。2年続けて20語以上で書く問題でした。読解力とともに表現力を重視する傾向が見られます。自分の考えをしっかり英文で書く練習は欠かさないようにしましょう。

リスニングはこの3年間、単語の記述問題が出題されています。昨春は「留守番電話に残したメッセージを聞き、メモの空欄に入る英語を書く」という問題でした。リスニング問題については、1回読まれただけでも内容を正確に聞き取る力とともに、2回読まれる問題では聞き取った情報をもとに思考・判断する力や、話し手の意向を理解する力が求められます。

記述問題は、自分の考え方と理由を英文で書く問題が出題されています。昨春は示されたアイデアについて、そのどちらかを選び、選んだ理由を「20語以上の英語で書きなさい」というものでした。その配点は英語の中で最も高い8点。8点満点の人は6.8%でした。「綴り字や文法等の誤りがある」ために37.7%の人は減点ですが、部分点をもらっています。

今後の勉強方法としては、英作文では、自分の伝えたい内容を、いかに的確な構文や表現を用いて書き表せるかがポイント。問題集の正答例や教科書の例文を参考にして英文で表現する練習をすることで、様々な課題に対応する表現力が身につきます。長文読解や対話文では、本文全体をきちんと読み取る力をつけましょう。一語一語にこだわるよりも、おおまかに話の流れをつかむことがポイントです。次の段階として「だれが」「何を」「どうした」といったことを整理しながら読み進めていきます。その基礎となるのは単語や重要構文。教科書に出てきた単語やキーセンテンスを確実に覚えておきましょう。

■7年度の出題内容

大問	出題内容	小問	配点
問1	リスニング	9問	20点
問2	I 対話文の完成、看板の完成 II グラフの読解、案内板の読解	9問	29点
問3	和紙を紹介する3つの記事の読解	7問	23点
問4	マンゴーロープと環境問題に関する長文の読解	10問	28点
	合計	35問	100点



正
答
率

【問2】 I (1) (a) 87.7% (b) 82.8%
(2) (a) 41.5% (b) 38.6%
(3) ① 64.2% ② 28.8%

【問2】

I 各問い合わせ下さい。

(1) () に当てはまる最も適切な英語を、(a)、(b)それぞれについて下のA～Eから1つ選び、記号を書きなさい。

(a) <友達の家の会話>

Sam : How was your holiday?

Jun : It was very good () I enjoyed traveling with my cousin.

(A or B if C but D because E)

(b) <文化会館での会話>

Tom : Is that a picture you () ?

Ami : That's right. I finished it in an art club two years ago.

(A paint B painted C will paint D are painting)

(2) 次の(a)、(b)について、必要があれば()内の語を適切な形に変えたり、不足している語を補ったりして、話の流れに合うように主語を含む英文を完成させなさい。

(a) <ALTと生徒の会話>

ALT : I often see your brother in the library. He studies hard.

Fumi : (go) to university in America.

ALT : Wow! When does he start his life there?

Fumi : This August. He has six months to get ready for it.

(b) <友達同士の会話>

Jack : I had a birthday party with my family last Sunday. It was fun to cook together.

Lisa : That's nice. (cook) for the party?

Jack : Okonomiyaki. It was delicious.

(3) クラスで、町にある浜辺を訪れる人に向けた看板を作っている。次の英文は、その看板の下書きの一部である。友達からのアドバイスにしたがって、①、②の下線部を2語以上の英語で書き直しなさい。ただし、下線部を含む文が1文になるようにすること。

看板の下書きの一部

Beautiful Beach In Our Town

Welcome to our beach. You can see sea turtles here. ① You will not touch them. They are protected by the beach rules. We work hard to keep the beach clean for sea animals.

We have a cleaning event every Saturday morning. ② Do you join us? We will be happy to work with you.

アドバイス

①は、触ることを禁止する文に修正した方がよいと思う。

②は、看板を読んだ人を活動に誘う文に修正した方がよいと思う。

解答例

【問2】 I (1) (a) エ (b) イ

(2) (a) (例) He is going to go (b) (例) What did you cook

(3) ① (例) You must not touch ② (例) Why don't you join

■7年度の出題領域と形式・配点

領域	記述(単語など)	記号(含、並替)	英文完成	合計
リスニング	1問〔3点〕	8問〔17点〕	—	9問〔20点〕
対話文・短文	—	5問〔15点〕	4問〔14点〕	9問〔29点〕
紹介文の読解	2問〔4点〕	4問〔11点〕	1問〔8点〕	7問〔23点〕
長文の読解	4問〔12点〕	6問〔16点〕	—	10問〔28点〕
合計	7問〔19点〕	23問〔59点〕	5問〔22点〕	35問〔100点〕
6年度入試	5問〔13点〕	25問〔65点〕	5問〔22点〕	35問〔100点〕
5年度入試	8問〔19点〕	24問〔58点〕	6問〔23点〕	38問〔100点〕

入学志願者第2回予定数調査の結果

区分項目	前期選抜			後期選抜							
	募集人員	志願予定数	志願倍率		募集人員	志願予定数	志願倍率				
			6年度	7年度			6年度	7年度			
公立全日制	普通科	1,384	1,507	1.39	1.09	6,856	7,989	1.15	1.19	1.17	
	農業科	520	723	1.61	1.62	360	843	2.01	2.62	2.34	
	工業科	760	957	1.41	1.35	1.26	520	1,074	1.77	2.17	2.07
	商業科	504	714	1.44	1.62	1.42	336	784	1.71	2.66	2.33
	家庭科	96	148	1.84	1.50	1.54	64	139	2.03	2.39	2.17
	特色学科	532	651	1.23	1.15	1.22	148	533	3.70	3.52	3.60
	総合学科	474	509	1.40	1.08	1.07	406	664	1.63	1.72	1.64
県立定時制	小計	4,270	5,209	1.42	1.28	1.22	8,690	12,026	1.33	1.44	1.38
	普通科	310	199	0.78	0.74	0.64	610	327	0.62	0.60	0.54
	工業科	28	13	0.46	0.39	0.46	132	31	0.23	0.24	0.23
	小計	338	212	0.75	0.71	0.63	782	364	0.54	0.51	0.47
私立全日制	—	—	—	—	—	3,440	3,065	0.69	0.70	0.89	
長野高専	—	—	—	—	—	200	202	1.06	1.00	1.01	
県外志願	—	—	—	—	—	—	550	—	—	—	
志願未定	—	—	—	—	—	—	205	—	—	—	
合計	4,608	5,421	1.36	1.24	1.18	13,112	16,412	1.17	1.23	1.25	

長野県教育委員会は昨年の12月11日に、県内の全中学3年生を対象に行なった「高校入学志願者 第

2回予定数調査」の結果を発表しました。中学卒業見込者は前年より39人多い1万7599人。この

第2回志願予定数調査

高校への進学希望者は全体の93%私立・県外大幅増で多様化進む

高校入試のホットな情報満載

ガクシンニュース

編集・発行
ガクシン編集部

うち1万6412人（過年度卒業者11人を含む）が高校を志願。93%の人が高校を志願していることになります。

選抜・学科別の志願状況を表に示しました。公立全日制の前期選抜には、前年より291人少ない5209人が志願。中学校卒業見込者、募集枠とも横ばいの中、募集定員4270人に対する志願倍率は1.22倍。前年より0.06倍下がり、過去最低の倍率になりました。学科別に見ると、農業科と商業科の下落幅が大きくなっています。

公立全日制後期選抜には前年より647人少ない1万2026人が志願。後期選抜の募集定員は前年より100人少ない8690人。志願倍率は前年の1.44倍から1.38倍にダウンしました。

公立全日制の倍率が前期選抜

来春の高校入試日程 前期は2/8、後期は3/9

令和9年度 県立高校入学者選抜日程

選抜	内 容	日 程
前期	志願受付期間	令和9年1月29日(金)～2月2日(火)
	選抜実施日	2月8日(月)
	入学予定者の発表	2月17日(水)
後期	志願受付期間	2月24日(水)～2月26日(金)
	志望変更受付期間	3月1日(月)～3月3日(水)
	選抜実施日	3月9日(火)
後期	追検査実施日	3月15日(月)
	入学予定者の発表	3月18日(木)

県立中入試は12/5に実施

令和9年度 県立中学校入学者選抜日程

内 容	日 程
志願受付期間	令和8年11月10日(火)～11月12日(木)
適性検査等の実施期日	12月5日(土)
合格者の発表期日	12月15日(火)
入学確約書の提出期限	12月22日(火)

長野県教育委員会は令和9年度の、県立中学・高校の入学者選抜日程を決定しました。詳細は表通りですが、県立中学校は例年通りです。県立中学校は12月の第一土曜日である12月5日に実施します。

県立高校の9年度入試は、前期選抜は2月8日、後期選抜は3月

9日に行われます。また、後期選抜願者のうち身体・健康上の理由などにより、9日に受験ができなかつた受験生のために「追検査」を3月15日に実施します。合格者は後期選抜入学予定者と一緒に、3月18日に発表されます。

後期選抜ともダウンする中、私立高校は前年比637人増の3065人、県外志願が73人増の550人と大幅に志願者を増やしました。また志願未定が59人増の205人で、ここには通信制への進学を検討している人が含まれていると考えられます。国による高校授業料無償化の動きの影響もあり、進路選択の多様化が進んでいます。

後期選抜の志願状況を見れば、最も募集人員が多い普通科の倍率

は1.17倍。全日制の中では総合学科と普通科だけが、1倍台です。都市部にある高校は人気が高いのに対し、中山間地にある高校は人気薄になりました。これに対し4つの職業科は、全て2倍を超えています。このほか、特色学科は8年続けて3倍を超えていました。これは調査の時点では前期選抜に合格するかどうかわからないため、実際に前期選抜で合格して後期選抜を受験しない人も後期選抜に志願しているからです。

信学会ゼミナール 校舎長からの

応援メッセージ



太田 智子
ゼミナール中野校

1年を振り返り、『こんなに勉強してきたのだから大丈夫!』と自身の背中を押してくれるものは何でしょうか。

部活との両立に苦しみながら耐えた春。暑いなか机に向かった夏期講習。自習室に通った秋の日々。集大成となった冬期講習…

自信をもって言えるみなさんは、合格発表の日、今までにない感動が待っています。入試までの残り期間、変わったことをせず、変わったものを食べず、これまでの学習姿勢を最後まで続けること。心細くなったら相談にきてください。

入試当日、私たちの思いもみなさんに寄り添っています。3年生にあたたかい春が訪れますように♪

公立高校入試を控えた受験生へ



高野 主造
ゼミナール須坂駅前校

入試を控えた多くの中3生が不安になっていることと思います。でも、不安だから頑張れるという考え方もあります。それでいいのです。また、皆さんの合格を待ち望んでいる人のことを思い浮かべてみてください。合格によって“喜びにあふれる”人達が皆さんの周りに何人もいるはずです。また、皆さんに思っているより何倍もお家の方達は心配しています。その人達の笑顔のために頑張ろう。

私立の推薦合格、そして、公立前期合格と周りに受験を終えた人達がこれから増えます。でも、焦ることはありません。人生における「高校合格」のタイミングが違うだけ比べるものではないのです。あともう少し。大切な人達のために、自分のために試験の最後の1秒まで頑張り抜こう！

蓄えた力を
存分に
出し切ろう！



櫻井 弘紀
ゼミナール長野北本校

入試は、これまで努力してきたものを発揮する場です。だから、入試当日は、これまでに蓄えてきた力を思う存分に出し切り、入試問題と楽しく格闘してきてください。

緊張やプレッシャーに負けそうなときには、これまで皆さんを応援し支えてくれた、ご家族、先生、お互いに切磋琢磨した仲間のことを思い出してください。決して独りぼっちではないし、そう考えると、きっと気持ちも楽になるはずです。

そして、最後の最後まで諦めないこと。苦しいときに、皆さんの背中を押してくれるのは、これまで頑張ってきた過去の自分以外にはありません。

体調管理に十分注意をはらい、万全の準備をして入試当日を迎えてください。皆さんの健闘を祈ります。

「あと1点への
こだわり」と「志望校
への熱き想い」



西内 勇耶
ゼミナール県庁前校

高校入試が目前に迫り、大きな不安や緊張があることでしょう。それは、必死に努力した人にしかわからない苦しい気持ちであり、入試に向けた最後の壁。しかし、それを乗り越える唯一の方法はそこから逃げずに努力し続けることだけ。そんな今の受験生活が「あのとき頑張ってよかった」と思えるよう、走り続けることで、絶対にムダにはならない大きな経験値が得られるはずです。皆さん自身が逃げない限り、志望校も、そして将来の夢も決して逃げません。厳しい状況を覆してきた受験生の「喜びの涙」をたくさん見てきました。それは決して「奇跡」や「偶然」なんかではなく。さあ、最後に合否を分けるのは『あと1点へのこだわり』と『志望校への熱き想い』ですよ。

心から応援しています。春、合格して泣こう。

一意専心

**久保
正和**
ゼミナール長野駅東口校

高校入試の結果は、合格か不合格の2種類しかありません。合格したなら、さらに気を引きしめよう。

合格したらその後の人生の成功が約束された訳ではありませんので、浮かれて勘違いしないようしてください。もし前期選抜で不合格になった場合でも、今までの人生や将来が全否定されるわけでは決してありません。その苦痛は必ず原動力になります。それだけはどうか忘れずに、気持ちを後期選抜に切り替えてください。

残り期間、自分にできることを全力でこなしましょう。日々、精進あるのみです。頑張ってください。

**受験生と接して
思うこと**

**島田
学**
ゼミナール稻里校

毎日勉強している受験生の姿を見ていると、「勉強してイイじゃん」とエラそうに感心すると同時に、「よくこんなに頑張れるな」と、その努力する姿勢に感動すら覚えます。

人って具体的な目標や置かれている環境によってこんなにも変わり、成長していくのだなと日々思います。

このように、皆さんの努力はよく分かっているつもりですが、でもやっぱり言わせてください！本番までは、勉強して勉強して勉強しまくってください！そして絶対合格！健闘をお祈りします。

**入試間際の
受験生へ！**

**増田
英幸**
ゼミナール篠井駅前校

いよいよ、入試が間近に迫ってきました。受験生の皆さんには、不安と緊張で眠れない日々を過ごしていると思います。残りの期間でやるべきことを再確認しておきましょう。

1つ目は、過去問や今まで受けたてきたテストの見直しをすること。

2つ目は、簡単に解けると思う問題の確認をしておくこと。

3つ目は、時間配分の練習です。

以上の3つのことを入試前には徹底して行いましょう。

最後まで自分の可能性を信じて、残りの期間全力で勉強してください。そんな皆さんを全力で応援します！

**自分を信じ、
できることを
やりきろう**

**竹内
友一**
ゼミナール屋代駅前校

受験が近づいてきた時、いつも通りの学習を当たり前のように行える人が合格に近づく人間だと私は思います。受験会場では気合いと根性で問題を解くことはできません。でも、いつも通り、自分の解ける問題をしっかりと解ききる事はできます。そして、それがしっかりと実行できる受験生は自分を出し切ることができます。そのためにも、受験までの残り期間、精一杯【やるべきこと】をやりきってください。自分にできることを全力でやりきってください。必ず最後に活けてきます。

自分を信じ、先生たちを信じ、信学会でやってきたことを信じてください！皆さんの健闘を心の底から祈っています。頑張れ！

**チャンスを掴め
目指せ勝利！
魂込めて！**

**加藤
宗大**
ゼミナール戸倉校

あと少しで入試本番ですね。自分の時を思い出すと、皆さんは今がきっと一番苦しい時期だと思います。入試に向けて不安でしょうが、安心してください！これまでの皆さんのが死に物狂いで努力した時間、悔しさで涙した思い、折れそうな心を奮い立たせた志、これらはみな、みなさんを全力で後押しする、応援団になってくれます。あとは、この大応援団と一緒にどう戦うかが最後の勝負ですよ。大歓声を背に、最後の最後までやってやりましょう！

さあ、試験当日は全力でぶつかり、全部出してこい！カラカラになって帰ってきた皆さんと一緒に最高の桜が咲く春を迎えるのを楽しみに待ってるぜ！

さあ、行ってらっしゃい！

**自分を信じ、
そして「感謝」を
忘れないに**

**阿久津
朋大**
ゼミナール上田駅前校

入試を目前にひかえたみなさんへ伝えたいこと。

一つ目。これまでの頑張りを信じて、受験に向かってください。進路選択から受験勉強まで、真剣に取り組んできたことはすべて無駄になりません。思うように成績が伸びず苦しんだ経験、そこで思い知った自分の不甲斐なさや、逆に力がかかるてきて成績が伸びたときの喜び…すべての経験が自分の「人間力」を高めてくれていると信じてください。

二つ目。みなさんの体調、メンタル、学習環境などすべてを常に気にかけ支えてくれたご家族に、「感謝」の気持ちを忘れないでください。

いよいよ本番。悔いのないように全力を尽くしてください。健闘を祈ります。

受験という
通過点を
乗り越えよう



ゼミナール小諸校
金井 慎巳

私は中学時代、「努力が嫌い」な生徒でした。いま、みなさんを見ていて思うのは、「自分もこんな中学生でありたかったな」ということです。日々、様々な不安を抱えながらも努力するみなさんを、私は尊敬しています。そんな皆さんとの先には、思い描く「なりたい自分」がきっと待っているはずです。自信に満ち溢れているときは、そのまま突き進んでください。でも、どうしたらいいかわからなくなったりときは、一度立ち止まって、誰かに頼ってみてください。周りには皆さんのことを心から応援している家族や友人や先生たちが、必ずいます。

受験という人生の通過点を、一緒に乗り越えていきましょう。

最後まで、
全力で！



ゼミナール岩村田駅前校
功刀 哲郎

入試本番まで残り時間わずか。「わずかしか時間がない」からと勉強をしない言い訳にする人もいるでしょうし、「わずかでも時間がある」からと勉強を頑張る人もいます。当然、「わずかでも時間がある」と考える方が合格に近づきます。ある有名な監督の言う通り、「あきらめたらそこで試合終了です」。入試当日も、わずかでも時間がある限り精一杯取り組みましょう。

残りの時間をいかすため、今は「考えてから動く」よりも「動きながら考える」ことが大切です。体調や生活リズムを整えつつ、最後まで全力でやり抜きましょう！

頑張れ！受験生！

自分を、信じろ。



ゼミナール穂高高校
細江 洋充

自分は、そう簡単には信じられません。^{さす}隙があれば怠けたくなる、遊びたくなる、逃げたくなる。人というのは、おそらくそういうものです。

しかしあなたは1年間、受験生をやってきた。怠けた時もあるでしょう、逃げた時もあるでしょう。でもあなたは戻ってきた、がんばってきた、努力してきた。

だからあなたは、自分を信じていい。私はそう思います。あと少し、自分を信じて、合格をつかみ取りましょう。

頑張ってきた
あなたなら
大丈夫！



ゼミナール長野校
小金澤 真一

受験生のみなさん、まずはここまで本当に頑張ってきましたね。振り返れば受験勉強がうまくいく日もあれば、思うように進まない日もあったことだと思います。そして受験前の今、結果が見えないことで不安を感じているかと思います。しかし、努力した時間は確実に力になっています。見えないところで、知識も思考も、そして心も成長しています。自信をもちましょう。

また、入試当日で大切なのは「完璧さ」ではなく、「冷静さ」です。ミスを全くしないことよりも、わからない問題に落ち着いて向き合うことが合格への鍵になります。「実力」と同じくらい「心構え」が重要です。入試までの残された時間は、この「心構え」も意識して受験勉強に取り組んでください。夢に向かうみなさんの挑戦を、心から誇りに思います。がんばれ！受験生！

緊張を
和らげる薬は
○○！



ゼミナール中込駅前校
東澤 修

初めての入試で緊張するのは当たり前。でもここで、この経験しなかったら、次もこんな風につらい気分になっちゃうよ！一回り大きくなる通過点として、この緊張は必要なことなんです。

その緊張をほぐす薬は「感謝」です。今まで困難に立ち向かうみなさんを支え励ましてくれた人がいることを。嬉しいことやつらいことを、自分のことのように受け入れてくれた人がいることを、思い出してください。

当日の朝ご飯のとき、家族に「今までありがとうね、頑張ってくれるね！」って言ってみて。きっと緊張は和らぎます。そして私もみなさんに会えて感謝しています。

ありがとうございます！そして頑張っておいで！あなたたちに良い風が吹きますように！

自分自身が
納得できるように



ゼミナールイオン豊科校
佐藤 大介

入試において結果よりも大事なことは、結果に対して納得ができ、後悔をしないかということです。結果に至るまでの過程が、結果以上の充実感や、それ以降の糧となります。そのためには何が必要なのか。やれることをどこまでやりきれたかだと思います。今の皆さんで言えば勉強をすることです。

我慢することや苦しさから逃げず、できることを最大限やるしかありません。自信がもてるようになる・不安が減るといったことも、やり続けたあとについてきます。自分の受験勉強に納得し、清々しい気持ちで選んだ道に進むためにも、最後まであがきやり抜いてください。

凡事徹底

ゼミナール松本駅前校
藤田 建

入試直前。不安、緊張、焦り…そんな思いを抱くのは、むしろ良いことだと思います。これまでの努力の証ですから。ただ、そこで勉強の手を止めずにグッとふんばって、以前間違えた問題をもう一度解き直す。そういうことをやれるかどうかが、運命の分かれ目なのでしょう。できることをやる。当たり前のことをこそが大切です。高校に入ってからもそう。新たな目標へ向かって、凡事徹底。それを積み重ねて、人生最大の目標ができた時、存分に挑戦してください。その時にする勉強はきっとすごく面白いですよ。

さあ、ひとまず勝負の時です。練習は本番の如く、本番は練習の如く、受験を堪能してきてください！

本番まで何をしてきたかが大事

ゼミナール塩尻えんぱく前校
小松 亜紗子

入試直前のこの時期、今まで最高の結果を出さなければ、と必要以上に緊張していませんか。しかし、試験本番は各教科、たったの50分だけ。合格と不合格を分けるのは、本番で何をするかではなく、本番までに何をしてきたか、なのです。

長い受験生活の中で、思うように成績が伸びず、苦しい思いをしたこと也有ったでしょう。それでも投げ出さずに勉強した、その努力こそが合格を引き寄せます。入試当日に「自分は今までこんなに頑張ってきた。だから絶対に大丈夫」と胸を張っていられるよう、最後の最後まであきらめず、がんばってください。皆さんの第一志望合格を信じています。

何をしていいか迷っている人へ

ゼミナール上越高田本校
森下 貴征

入試の結果がどうなるのかは、今考えても仕方がありません。今、自分の持っている実力を出し切ることが大切なことです。自分の力が出せるようにするには何をすべきか。入試の過去問や学力テストのような、本番に似た問題で練習をする。間違えたところをもう一度復習して、似た問題が出たときに出来るようにしておく。そして、普段から緊張感を持って勉強する。

その中でも、気持ちを落ち着かせる練習をする。まったく緊張しない人はいません。緊張を減らすには、勉強量を増やす。増やした分だけ、自信に変わらなければなりません。自分を信じてその実力を発揮できるように努力することが一番大切です。落ち着いて頑張りましょう！

最後まで諦めず、前向きな気持ちで！

ゼミナール南松本校
橋場 友彦

受験を乗り切るために「努力」や「気合い」など様々なものがありますが、いちばん大事なことは最後まで「諦めない」気持ちを持ち続けることだと思います。これまでみなさんが常に自分の限界に挑み、暑い夏の日々も、寒い冬の日々もずっと努力を積み重ねてきたことは百も承知です。だからこそ、あとは積み上げた努力量に自信を持ち、ラスト1秒まで諦めずに粘り続け、合格の扉を開いてください。

そして、もうひとつ大事なことは何か。それは、ポジティブな気持ちで行くことです。人は心の持ち方ひとつで行動に大きな差が出ます。最後まで「絶対合格」という前向きな気持ちを絶やさず挑みましょう！

シャーペン1本で描ける未来の自分

ゼミナール茅野駅前校
林 一輝

当日に緊張するのは自分だけではありません。みんなが同じ舞台を初めて経験し、同じ状況で入試に立ち向かっています。今まで頑張ってきた勉強が入試での自信になり、これから的人生の自信になります。一人じゃない。家族が、学校の先生が、そして信学会の先生が応援しています。会場で一つ大きな深呼吸をして、そんなことを思い出してください。

シャーペン1本で入試を突破し未来の自分を描くことができるのが、まさに今。いつも通りにやれば大丈夫。焦って無理に遅くまで勉強をしていたりしませんか。当日までの時間はみんなに平等です。これからできることに全力を尽くしていきましょう。

がんばれ受験生！



ちょっとひと息
最近のニュースから

面白コラム

OMOSHIRO

長野県誕生から150年 ～戦争の影響や交通と産業の発達などを振り返ろう！～

1876（明治9）年8月21日に筑摩県[現在の長野県の中信・南信地方と、岐阜県の飛驒地方のほぼ全域と中津川市の一帯]と長野県の合併によって、現在の長野県が誕生してから今年で150年を迎えます。

総人口は2000（平成12）年の221万5千人をピークに減少に転じ、2024年2月に200万人を下回りました。また、2010（平成22）年の「平成の大合併」により、県内120市町村が77市町村に再編され、現在に至ります。

阿部守一知事は年頭の挨拶で、「自らを知り互いを知り高め合おう『私たちの長野県』」をコンセプトに、県民参加型の取り組みを展開します。誕生記念日である8月21日には、『つながる長野県』をテーマに県内各地を中継で結ぶ記念式典を開催し、地域や世代を超えた県民の一体感を育んでまいります。」と述べています。

これを機会に、地元である長野県の歴史や各地の文化について調べたり、行ったことのない市町村や史跡を訪れたりしてみてはいかがでしょうか。たとえば、松本市の旧開智学校は長野県誕生と同じ1876年に完成したそうです。

用語解説

(注)本文中に太字の語句は、教科書で太字の重要語句です。

①「廢藩置県」とは？

明治維新後に新政府は、藩主に土地(版)と人民(籍)を天皇に返させました(版籍奉還)。そして、1871年に藩を廃止して県を置き、各県には県令(後の県知事)を、東京・大阪・京都には府知事を、中央から派遣して治めさせました。当初の3府302県から年末までに3府72県まで統合され、1890年には3府43県となりました。

②「平成の大合併」とは？

日本において1999（平成11）年から2010（平成22）年にかけて行われた、政府主導の大規模な市町村合併です。1999年には全国で3,232市町村が存在しましたが、平成の大合併を経た2010年には1,727市町村にまで統合が進みました。

前述の通り、長野県は平成の大合併で120市町村から77市町村に再編されたのですが、全国最多級に村が残ったのが特徴で、長野市への編入(大岡村、戸隠村など)や、千曲市・東御市や佐久穂町が新設されました。

※ 右の地図(「データでみる県勢2025」)では、77市町村のうち「市」部に網掛けをしてあります。

▼ 現在の長野県のすがた(2024年)

面積	13,562km ²
人口	198.7万人
	[65歳以上 32.9%]
人口密度	146.5人/km ²
有業者割合	第1次産業 7.7% (2022年) 第2次産業 29.4% 第3次産業 62.9%

(「データでみる県勢2025」ほか)

▼ 旧開智学校



(Wikipediaより)

▼ 現在の長野県の77市町村



◇ 150年間には、どのような歴史的なできごとがあったの？

右の年表に主なできごとをまとめましたが、ここでは諏訪湖周辺を中心とした産業の移り変わりを振り返りましょう。

明治時代に岡谷・諏訪で製糸業が発達し、鉄道の開通とともに輸出量が増加しました。その後、1920年代頃から製糸業は衰退し始めましたが、戦前には空襲を避けるために大都市から多くの機械工場が移ってきました。戦後は、これらの工場でつちかわれた技術を地元の企業が受けつぎ、諏訪盆地のきれいな水や空気が部品の洗浄に適していたことによって、時計やレンズを作る精密機械工業が発展しました。

1980年代になると高速道路の整備が進み、工業製品や原材料の輸送が便利になりました。プリンターやデジタルカメラ、顕微鏡などの電子機器の製造も盛んになりました。

▼ 長野県にかかる歴史

西暦	主なできごと
1871年	廢藩置県で信濃国が長野県と筑摩県に現在の長野県が誕生
1876年	
1880年	長野県の生糸輸出額が全国1位に
1944年	松代大本營の着工
1945年	米軍機が上田・長野を空襲
1965年	県営松本空港が開港
1966年	特急あづさが運行を開始
1968年	「信濃の国」を県歌に制定
1993年	信州博覧会を開催
1997年	長野新幹線の開業
1998年	長野冬季五輪・パラリンピックが開催
2015年	北陸新幹線の長野 - 金沢間が延伸開業





数学

等間隔に並ぶ素数は最大何個？

等間隔で素数が1億個並ぶ。そんなことがありますでしょうか。素数は、小さい順に2, 3, 5, 7, 11, 13, …と、不規則に大きさが増加します。

ベン・グリーンさんとテレンス・タオさんによって証明された、グリーン・タオの定理というものがあります。この定理は、素数がどの程度等間隔に並ぶかを考えた定理です。例えば、3, 5, 7の3つの素数は、2ずつ等間隔に増加する3つの素数です。5, 11, 17, 23, 29であれば、6ずつ等間隔に増加する5つの素数です。

グリーン・タオの定理では、等間隔で並ぶ素数の列は、どんな長さでも存在することを説明しています。つまり、素数の列のどこかには、等間隔に増加する、1億、1兆個、それ以上に続く素数の列が必ず存在するということです。この定理では、具体的にそのような素数の列は見つけておらず、存在することだけを示した定理です。

2019年時点では、コンピュータを使い、最大で27個の等間隔に並んだ素数が発見されています。コンピュータをもってしても、等間隔に1億個並んだ素数の発見は、まだまだ先の話になります。

(安井 智哉・ゼミナール中野校)



国語

接頭語の「ど」って何？

「ど根性」、「ど真ん中」、「どぎつい」、「どけち」ということばがありますね。これらの頭にある「ど」は、後ろに続く名詞や形容詞の程度が(よくも悪くも)強いことを表しています。この「ど」とは一つのことば、単語なのでしょうか？

結論から言うと、「ど」だけでは単語とは呼べません。これは「お菓子」の「お」や、「ご飯」の「ご」などと同じで、ことばの前に付いて、意味を補ったり、語調を整えるもので「接頭語」と言います。ですから、「ど根性」全体で一つの単語ということになりますね。

さて、この「ど」と似たものに、「ド級(弩級)」ということばがあります。こちらもとても大きいものを表すことばなので、ど根性の「ど」と、「ド級」の「ド」は同じものと思ってしまいそうですが、「ド級」の「ド」は、1906年に建造されたイギリスの戦艦「ドレッドノート号」の頭文字なんです。「ド級」とは、もともと「ドレッドノート号」のように大きいという意味なんです。

接頭語の「ど」は、ドレッドノート号が建造された1906年よりずっと前から、日本で使用されているそうです。

(別府 不二夫・ゼミナール戸倉校)

社会

パイナップルは木？ 果物？ 野菜？



茅野駅前校で生徒と話をしていたら、こんな疑問が出てきたので調べてみました。

パイナップルは野菜のように実がなるので、農林水産省の定義では野菜に分類されます。ただ果物として食べられることが多いため、スイカやメロンと同じく「果実的野菜」という呼び方をしています。果物と野菜のどちらとも言える、曖昧な存在なんですね。

南アメリカ原産で、西インド諸島にまで伝播していたパインは、イナップルをコロンブスがヨーロッパに持ち帰りました。その後世界中に広まり、日本には江戸時代に出島にオランダ人が持ち込んだといわれています。日清戦争で台湾を獲得した際に暖かい気候の台湾で缶詰用のパイナップル生産が始まり、やがて沖縄に栽培が広がりました。

現在、日本に輸入されているパイナップルはフィリピンからのものがほとんどで、世界の中での生産量も多く、パインはランテーションで作られているそうです。パイナップルについて調べてみましたが、みなさんが地理や歴史の授業で勉強することも多く関わっているのですね。

(林 一輝・ゼミナール茅野駅前校)

中3生
対象

長野県高校入試 学力テスト

■第8回の申し込み〆切■

インターネットのみ

クレジットカード決済で 2/4(水)まで

志望校内順位を確かめよう

第8回 2/8 日

※会場に定員がありますので、申し込みはお早めに。

- 教 科 国語・数学・社会・理科・英語(リスニング含む)
- 時 間 集合9:10 終了15:10(試験慣れのため、制服を推奨します)
- 会 場 信学会ゼミナールと特設会場(飯山・岡谷・伊那・駒ヶ根・飯田・木曽・大町)
- 受験料 4,700円
- 成績の閲覧 2月20日(金)15時以降(志望変更受付期間に間に合います)



後期選抜の
リハーサルに最適

2026年 高校入試 「チェック & ゴール」

テレビゼミナールをSBC(信越放送)で1/25(日)15:00~15:30放送
~高校入試対策のポイントをつかもう!~

チェック&ゴール担当 信学会 精鋭の講師陣

国語



佐藤 絵里香 先生
長聖ゼミ

数学



青山 広樹 先生
穂高校

社会



山寄 圭介 先生
小諸校

理科



堀内 岳 先生
上田駅前校

英語



川浦 真智恵 先生
上田駅前校



- 入試に向けて、直前に押さえたい「学習ポイント」をわかりやすく伝授!
- 入試に臨む心構えもアドバイスします! 見直せるように録画もしておくと安心です。



←解答例と
解説動画は
コチラ

小4・小5・小6 学力確認テスト

回数	実施日
第5回	2月14日(土)

[申込み〆切]
2月1日(日)

教 科／国・算・理・社(小4は国・算の2教科)
時 間／9:30~12:20(小4は11:15終了)
受験料／1回3,200円(小4は2,900円)

中1・中2 学力確認テスト

回数	実施日
第3回	2月8日(日)

[申込み〆切]
2月4日(水)

教 科／国・数・英
時 間／15:40~18:30
受験料／1回3,300円

夢中に、出会おう。

信学会

0120-29-5588

テストの詳細と申し込みはコチラ



信州での子育て、
学びを応援する
アーリマガジン。



まなびの庭